

明るく元気の出る町

平成8年5月1日発行・毎月1日 編集・発行 / 秋田県東由利町役場企画課

広報

ひがしゆり

HIGASHIYURI

東由利町

1996

5

NO. 494



町イメージキャラクター
「モウ太くん」

いよいよ春到来！

育苗センターにて

元気の源「黄桜まつり」

黄桜まつりが始まったのは昭和六十一年の春の事でした。今年でちょうど十二周年です。十二年の歳月と一口にいいますが、十二支がちょうど出揃う期間。

そこで、これまでの十一回開催された黄桜まつりを振り返ってみました。

「元気が出る町」——その中で黄桜まつりによせられる期待は大きなものがあります。

第1回 昭和六十一年
来場者・二千人

黄桜まつりスタート

昭和六十一年五月十一日、十二日に来場者数およそ二千人で始まりました。

由利牛のバーベキュー、ヤマメ試食、モデル撮影会がイベントの中心でした。

当時は駐車場・道路が完備されておらず、来場者の一部から会場整備の要望が出たそうです。

そもそも黄桜まつりは町商工会青年部と同婦人部による黄桜を利用した行事でした。商工会青年部OB会に当時のことを伺ってみました。

商工会青年部OB会に聞く

Q・始めようとした動機を教えてください。

A・当時商工会青年部婦人部活動推進事業という国の補助事業がありまして、試行錯誤している最中に、商工会指導員との雑談の中で生まれたアイデアでした。

八塩ダムの景色をバックに黄桜の下でパニックとやろうと数人が集まったのがそもそもの始まりです。

Q・準備、運営面などで苦労がありましたか。

A・すべてゼロからの出発でした。宣伝の方法が分からなかったため、客足が読めないのです。

結局、町役場広報に全面協

力をしてもらい宣伝をしてもらいました。

運営についても同様です。事業費はあるものの、運営の仕方が分からないのです。

本部にはテントもありませんでした。看板一つと（二尺×六尺）、ヤマメを焼くいろり一つ、トイレ一カ所と、黄桜七本のスタートでした。

Q・やってよかったと感じたエピソードをお願いします。

A・すばらしい天候と自然の景色に誘われてか、秋田市や男鹿市からお客さんが足を運んで下さったのです。「黄桜はどれですか」と熱心に尋ねられる方もいらっしやうって驚いたものです。



▲昭和60年6月号より

第2回

昭和六十一年
来場者・三千人

充実した催し望む声

間伐材休憩所の新設と一部駐車場整備が実施されたこの年、まつりの主催は観光協会に。

イベントは、前年同様に町商工会青年部と婦人部を中心とした出店や素人モデル撮影会（残念ながら雨のため中止でした）のほかに、地酒きき酒コンクールでした。

また、「駐車場完全完備が必要ではないか」「ダム周囲の道路整備の予定はないのか」「こども向けのイベントがない」「夜の会場の暗さはなんとかならないか」など黄桜まつりに対して充実した内容での開催を望む町民の声が多く寄せられました。



▲昭和61年6月号より

第3回

昭和六十二年
来場者・四千人

八塩芸能倶楽部大人気

早くから前年度より来場者数が増加すると予想されていたため、町観光協会では町職員二十人の協力を得て、安全確保に努めました。

会場への自動車乗り入れの規制に一部から非難があったものの、来場者の大半は歓迎したようで「ほこりが立たない」「交通安全が保てる」など喜ばれたようです。

宴会のグループは大小合わせておよそ六十組。カラオケ大会では八塩芸能倶楽部が飛び入り、会場を沸かせました。ディスコ大会、炭焼き実演もありました。



▲昭和62年6月号表紙

第4回

昭和六十三年
来場者・五千七百人

ミス黄桜コンテスト開始

肌寒い日が続いたこの年、約千二百本の桜は五分咲き状態。黄桜に至っては三分咲きでした。

それにもかかわらず、黄桜のうわさを聞き付けた町外からの来場者が大勢訪れました。この年初めてのイベントとして高校生から二十歳前後の十人参加によるミス黄桜コンテスト、町内外の老若男女百人が参加した健康ウォーク・マラソン、八塩ダム下流では

第5回

平成元年
来場者・六千五百人

フランス鴨登場

春早々、「八塩いこいの森管理事務所」が完成しました。



▲平成元年6月号表紙

溪流釣り大会などが開かれました。

中でもミス黄桜コンテストでは出場者が「こまち娘」の衣裳を身につけ、会場に華やかさを振りまきました。このミス黄桜はコンテスト方式から選考方式へと形を変えながら、平成六年まで続くイベントになりました。



▲昭和63年6月号表紙

木造平屋建・約四十㎡の建物で、初めて電話（ピンク）が常設されました。まつりは両日風雨に見まわれたものの、来場者は昨年をやや上回りました。イベントとして昨年に引き続きミス黄桜コンテスト、A BSラジオによる『出前民謡』の収録などが行われました。とりわけ好評を得たのが、八塩山麓会によるフランス鴨の肉料理コーナーでした。関係者は材料の補給に汗だくの二日間でした。

三知識

■黄桜とは？

黄桜の正式名は「御衣黄（ギョイコウ）」といわれます。花は薄緑色です。特殊な花色であるため珍しがられています。もともと東京荒川堤で栽培されていた品種で、古くから知られていました。鬱金（ウコン）とともに典型的なおオシマザクラ系のサトザクラです。

■八塩ダムのこと

そもそもダムを作った理由は、石沢川を主水源とする旧玉米、下郷、石沢、小友、四ヶ村のかんがい用水を恒久的に確保することでした。

当初、玉米地区の団体営事業として計画されましたが、前記の理由から大規模県営事業として施行してもらえらるよう陳情の結果、昭和二十六年に採択されました。

以後県営玉米用水改良事業として、総事業費（当時）二億五千八百八十二万円が投じられ、延べ人数として熟練人夫三万九千九百七十四人、非熟練人夫十五万八百四十人の労務を得、十二年の歳月を経て、昭和三十七年に竣工しました。

竣工後、取水塔フロートの沈下、余水吐下流擁壁補修、土砂吐門改修工事、取水導水管敷設替などの改修を行っています。

第6回 平成二年 来場者・一万 一千人

八塩いこいの森 ますます整備

八塩いこいの森に一周道路、散策路、こうふくの橋、キャンプ場、バーベキュー場、釣り場が整備され、この年から本格的に利用可能になった年です。

例年より一週間ほど早く始まり、期間も延長して約十日ほどのまつりでした。

今回は例年どおりのイベントが二日間開催され、一週間おいて連合青年会三十周年記念駅伝、健康ウォークマラソンという変則的なものでした。



▲平成2年6月号より

来場者数も一万人の大台を超え、駐車場の確保に、事故の防止にとスタッフ一同おわらわでした。

第7回 平成三年 来場者・二万 三千人

野鳥の家完成

八塩いこいの森に新しい施設が完成しました。青少年交流施設「野鳥の家」がその施設です。小高い丘の一角に立つた施設は、八塩を象徴すると評判でした。

この施設は青少年に幅広い研修の機会を提供すると共に町民の交流を促進しようと建設したものです。来場者にも好評で、ひっきりない予約がありました。

前年に比べて二倍の来場者。町内外から観桜会に訪れた来場者は遅咲きの黄桜を前に県内最後の花見に興じました。

▲野鳥の家で今年もお待ちしております

管理人さんにインタビュー



▲やさしい管理人さん
佐藤周子さん

野鳥の家の管理人さんにきいてみました。

「苦勞ですか？。特にありませんが、時間を守ってくれればと思います。混雑している時はありがたいです。」

仕事をしても良かった事は、町外の方とも交流できる事です。山形帰りのお客さんにサクラランボを頂いた時は嬉しかったです。最後に予約は早めにお願ひします。今年もお会いしましょう！

トピックス ～ミス黄桜のこと

ミス黄桜コンテストをおぼえているでしょうか。

短期間の開催であったものの、東由利町のイメージアップのために頑張ってくれました。

第1回から2回まではコンテスト形式。第3回から事前審査が行われました。以下歴代ミス黄桜です。

- 第1回(昭和63年) 佐藤美由希さん
今野 順子さん
佐々木仁美さん
- 第2回(平成元年) 猪股 友子さん
小松麻紀子さん
横山美和子さん
- 第3回(平成2年) 工藤まき子さん
工藤弥恵子さん
- 第4回(平成3年) 小野 良子さん
阿部 鈴子さん
- 第5回(平成4年) 安倍栄美子さん
小野 佳子さん
- 第6回(平成5年) 鈴木美保子さん
熊田 留美さん
- 第7回(平成6年) 太田恵美子さん

(氏名は当時のまま)

第1回ミス黄桜の横山美由希さん(旧姓佐藤)にインタビュー。

選ばれた時にはとても信じられなくて、自分ではいいのかなと思っただけをおぼえています。

現在は二児の母になりました。



▲横山さんとお子さん

ふるさとネットワークで紹介される



▲黄桜娘とアナウンサー

当時NHK秋田放送では午後六時台の番組「ふるさとネットワーク」で県内市町村の情報を頻りに発信していました。黄桜まつりが迫った平成二年四月十七日には前年度準ミスが出演、「黄桜まつり」をPRしました。

この年、前年より約二倍の来場者数を記録しました。テレビ効果に驚き、宣伝について改めて考えるきっかけになりました。

■その日のお天気

どんな行事でも同じですが、屋外のまつりを企画する場合には、天候が重要になってきます。

過去のイベント当日の天気を調べてみました。

十二回	初日・曇り	二日・曇り
十一回	初日・曇り	二日・曇り
十回	初日・曇り	二日・曇り
九回	初日・曇り	二日・曇り
八回	初日・曇り	二日・曇り
七回	初日・曇り	二日・曇り
六回	初日・曇り	二日・曇り
五回	初日・曇り	二日・曇り
四回	初日・曇り	二日・曇り
三回	初日・曇り	二日・曇り
二回	初日・曇り	二日・曇り
一回	初日・曇り	二日・曇り



▲平成3年6月号表紙



▲黄桜まつりの楽しみ人それぞれ

第8回

平成四年
来場者・一万
二千人

湖上花火大会実施

あいにくの空模様が続いたこの年。来場者数は前年の半分以下にとどまりました。その上、名物の黄桜もつぼみ状態で関係者、観桜客をがっかりさせました。

初めての試みであった湖上花火大会は雨風が降りしきる最悪のコンディションの下、実施が危ぶまれましたが、二千人もの人が会場を訪れ花火を楽しみました。

天候にめぐまれないまま終了するかに見えた最終日。幸い快晴になり約七千の人、人。

健康ウォークマラソンには三百五十一人の参加がありました。この年町長として初めての黄桜まつりに参加した阿部町長が、小学校の二キロに飛び入りました。



▲平成4年6月号より

第9回

平成五年
来場者・一万
八千人

初の町外ミス黄桜

四月の低温や雨の影響で桜の開花が大幅に遅れ、二年連続天候に恵まれない黄桜イベントでした。駐車場係も黄桜はどれかの質問に窮する場面が度々ありました。改めてテレビ、新聞などの報道機関の力に驚いたものでした。

イベントはほぼ例年通りの内容でした。新企画として波つこたて選手権大会が開催されました。

ミス黄桜は町内に勤務して

第10回

平成六年
来場者・二万
八千人

ペダルボート進水

前年の反省を生かし、イベント日を黄桜開花予定日に合わせたところ、見事に満開。

ピンクの八重桜との相乗効果もあり、雨にもかかわらず過去最高の来場者でにぎわいました。

実際黄桜が本当に黄色いのだと改めて実感した職員もいたようでした。そのせいか来



▲平成6年6月号より



▲平成5年6月号表紙

いる人も該当とするとしたことから、初の町外からのミス黄桜が誕生しました。

野鳥の家には各種自動販売機が設置され、来場者に喜ばれました。

二年連続の天候不順により、黄桜がないまつりになった反省から、黄桜の開花に合わせた観桜会期間の検討が望まれました。

新しく湖上にペダルボート三隻がお目見えしました。期間中は営業時間の午前九時から午後五時までフル稼働状態でした。

■もう一つの桜見

宿地区のバイパスが完成したことにより、桜並木のPR効果が大きくなったことを利用して宿自治会が何かできないかと考えたのがきっかけです。八塩黄桜よりひと足早い観桜として注目をうけています。

桜の時期になると観桜客だけでなく、国道を通る運転者の目も楽しませてくれます。自治会では、電球を設置したり、こいのぼりを泳がしたり様々な工夫を続けています。

現在この地区に建設省が推進しているラブリバー制度が適用されました。今後の発展が期待されている地区です。本荘から入って最初に目に入る場所だけに今後の取組みが期待されます。



▲こいのぼりのお出迎え

第11回

平成七年
来場者・三万
二千人

過去最高の来場者数!!

新聞・テレビ等のPRおよび口コミの影響からか、来場者は過去最高の三万二千人。特に黄桜まつり期間中は二万四千人が訪れました。田代地区、袖山地区ともに車がひんぱんに行き交い、駐車場が一杯になった結果、石高集落まで自動車の列が続きました。

あいにく、桜の開花時期が予定より早まったために、まつり時期とあわずきれいな黄桜を見ることはできませんでした。

会場には町のマスコットであるモウ太くんが登場。小さな子供たちの人気モノになりました。

イベントについては、湖上火火を始め、ペダルボート、凧あげ大会、健康ウォークマラソン、町民謡同好会、八塩芸能倶楽部による演芸大会がまつりを盛り上げました。

過去最高の来場者数になったことから、次年度以降来場者の増加が見込まれ、駐車場の整備およびトイレの確保の必要性が望まれました。

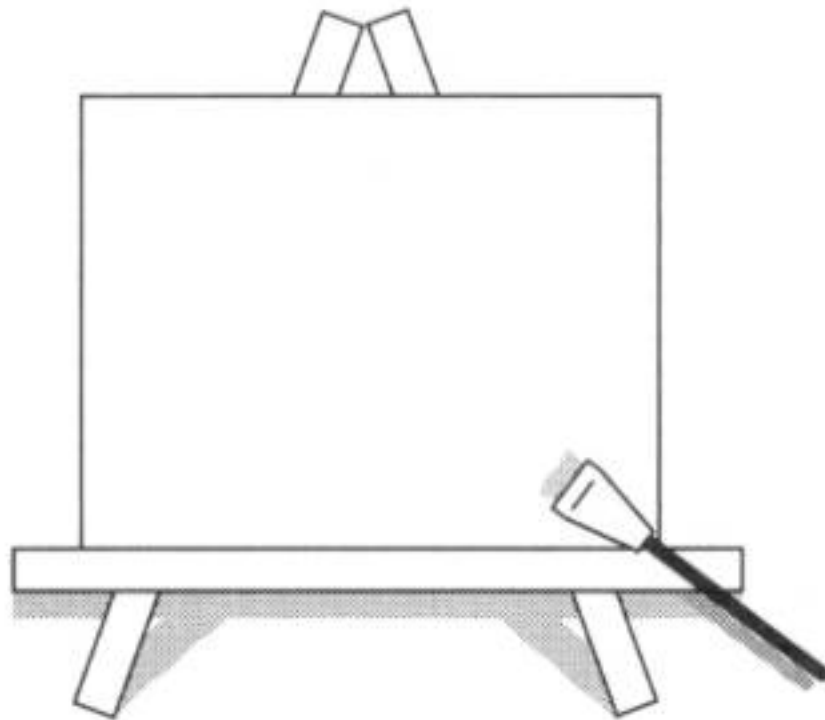


▲平成7年6月号表紙

第12回

平成八年
来場者・?人

さて、本年度は?。
ここからは、あなた自身の手でおかき下さい。



横山富士子さん
(石高)

十年目の感想

昭和六十一年六月号ではダム周辺の道路を整備してほしいと希望しました。十年後、ここまで整備されるとは思いませんでした。

法体の滝での話です。お店の店員さんが、「店が出来ただけで雰囲気随分変わったよ」と言っていました。食事処と土産屋が一緒になった店を営業して欲しいと思います。



小松 喜代さん
(中通)

老人のことも考えて

車が運転できない老人でも桜を見たいという人もいます。バスの運行などではないでしょうか。

老人と子供のふれあいの場も欲しいですね。

食べ物で長期的に売れるものがあると思います。東由利町の野山で取れるものを販売する場所があれば。

希望ばかりでしたが、今年の黄桜まつりも楽しみです。

若者向のイベントも

駐車場の整備です。特に深山側の駐車場が狭いです。

ちょっとしたあずまやがあちこちに欲しいです。野鳥の家くらい大きくなくてもよいです。

若い人が参加できるイベントが欲しいです。高校生から二十五、六歳程度の人が、気軽に参加できたらいいです。



高橋 進さん
(智者鶴)

町外の方のために

会場までの道順案内が分かりにくい。案内指示看板が設置されていますが、町外の人が間違える。案内人がついてもいいのではないのでしょうか。

店を出している場所が非常に混雑するのはどうにかできないでしょうか。行事前のアナウンスは早め早めにして欲しいです。



商工会婦人部
谷口 幸子さん
(上通)



小松 幸子さん
(高戸屋)

夜のイベントを望む

夜のイベントは花火くらいです。夜桜を楽しみながらのイベントがあればきっと楽しいです。せめて、黄桜と駐車場のライトアップは出来ないものでしょうか。

希望ばかりでしたが昔から比べると全然違います。これからも応援しますので頑張ってください！



八塩山麓会代表
長谷山 光さん
(石高)

十年後を夢みて

今まで試行錯誤しながら様々な事を実行してきました。遊具など当初に比べたらかなり整備されたと思います。

今現在の目標は、自然を利用しながら自然をよくすること。また、冬場の八塩をどう生かすかがこれからの課題です。現在若手中心の元氣クラブががんばっています。十年後・・・楽しみです。

町長

町長 阿部 幸悦

日記

黄桜まつり

今年の春は寒く、雪解けが遅れ、しかも雨降りや曇天が続く、農作業の遅れが心配される場所です。一日も早くこの状況を取り戻す天気が来ることを祈念しております。こういう状況でありますから、恒例の黄桜まつりの日取りに、観光協会の皆さんも大変難儀致し、結果的にイベント開催は五月十八日(土)・十九日(日)の両日とすることになりました。

残念ながら、今年も半分を占めるソメイヨシノが鳥害にあい、そろった花は期待できないとの事ではありますが、黄桜祭りの中心になります八重桜と黄桜はいい花を咲かせてくれそうです。

秋田県で最後の観桜の名所になっていきますから、町内外から大勢の皆さんが、今年もまた赤い八重桜に混じって咲く、あの黄色い花びらの黄桜を楽しむことが出来る事でありましょう。

黄桜まつりは、東由利町商工青年部の皆さんがこれまで見て来たピンクと違って黄色い花をつける桜の木にびっくりし、これを自分たちだけでなく広く町内外の皆さんにも見せてやりたいとの思いから始まったと聞きます。まつりは会を重ねて今年十二回目を迎え、年々評判になり、昨年はシーズン始めに魁新報一面にカラーの黄桜が紹介されたこともあって、町外からの観桜客も大変なものでありました。イベント開催日の土曜・日曜には既設の駐車場に収まり切れず、やむを得ず路上駐車になり、大変な不便をかけたしまいました。今年もまた

'96 黄桜まつり ちょっと

Q&A

回答・企画課

Q・黄桜まつりを毎年楽しみにしているが、桜の開花が簡単に分からないか。

せっかくなら満開の時に見たい。

A・黄桜開花情報は役場で提供いたします。

1・遠方の方はテレホンサービスをご利用ください。(☎0184-69-2211)まで。

2・町を車で通られる方のために国道107号沿線5箇所に開花情報看板設置します。

大琴・横渡・五海保・道の駅で最新の黄桜開花情報が得られます。

Q・まつり期間中の混雑は解消できないのか。

町外からだと場所が分からない。

A・昨年の来場者数が過去最高だったために大変ご迷惑をかけました。

道路の混雑については、いこいの森までの道路を一方通行にして対応いたします。行きは石高方面から、帰りは大吹川方面へと抜けるコースを検討しています。



町外のお客さまにつきましては、道路案内図をGSに配置し、会場誘導看板を増やします。町民の方も迷っている方に声かけ等お願いいたします。

Q・花火の数が少ない。もっとどんどん上げてもいいのではないだろうか。

A・花火については、イベントのメインですので観光協会としても、もっと頑張りたいのですが、まずは資金の確保が必要です。

現在、花火の協賛団体等を募って規模拡大を図っている最中です。

昨年は8社1個人から寄付金をいただきました。ご協力ありがとうございます。

観光協会より

名実ともに「黄桜の町」が目標です。そのためには黄桜の植栽が重要課題になります。東北一の弘前、秋田一の角館のサクラを目標に・・・。

「八塩いこいの森」については、限られた期間だけに利用されているのが現実です。一年を通して何かできれば、と考えています。景色は県内のどんな場所にも負けない自信を持っています。みなさんも一度遊びにきてください。



友だちたくさんできるかな？

小中学校入学式

平成八年度の入学式が四月四日(木)大琴、高瀬、八塩の三小学校、五日(金)に東由利中学校で行われました。

高瀬小学校では、男子十名、女子十一名の計二十一名の入学を迎えました。八柳次郎校長の「最初の三カ月が大切。ごはんをたくさん食べて大きくなって」とあいさつがありました。



▲ハイ、ポーズ

式典終了後の学芸発表では、新二年生による学校生活の寸劇が行われ、ユーモラスな演技とせりふに、笑いが絶えず、新一年生の緊張もほぐれたようでした。

東由利中学校では、男子三十七名、女子二十九名、合計六十六名の一人一人を点呼。それぞれが初々しい返事をしていました。

佐々木宏明校長からは次の五つの願いが新入生におくられました。

- 一、よい友をたくさんつくろう。
- 二、あいさつと返事を明るくしよう。
- 三、クラス全体の事を考えよう。
- 四、かならず自分の机に座る習慣を。
- 五、これら四つを忘れないで頑張ろう。

大庭さん 総務庁長官 表彰

平成七年度統計功績

国勢調査は、日本に住んでいる全ての人を対象として五年ごとに実施される、統計調査としては国内最大規模のものです。

昨年、この調査員を務められた本町舟木の大庭喜右衛門さん(六十七歳)に、このほど平成七年度統計功績者として総務庁長官から表彰状が贈られました。



▲表彰状を手に

これは、総理府が国勢調査に四回以上従事している指導員や、調査員の方々の中から、特に功績のあった方を表彰したもので、大庭さんは、

昭和三十五年以来国勢調査に従事すること八回のベテランながら、統計の重要性を認識し、常に円滑かつ正確な調査に務められた実績が認められたものです。

表彰状を手にした大庭さんは「調査期間が農繁期と重なったが、しっかり記入していくてくれた方が多かったのが助かった」と、調査にあたった苦勞と協力してくれた方々に対する感謝の気持ちを語ってくれました。

交通事故ゼロを誓う

春の交通安全運動

四月六日から十五日までの十日間、春の交通安全運動が実施されました。

この運動は、県民に交通安全知識の普及と、交通安全の意識高揚を図るとともに、交通ルールと正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止を図ることを目的としたもの。

平成七年度、本庄警察署管内における人身交通事故発生件数は二百九十七件(前年比三十三件、二・五%の増)。

死者数は十五人(前年比七人、八七・五%の増) 傷者数は三百四十八人(前年比十八人、五・五%の増)で、前年に比較すると、件数、死者数、傷者数とも増加し、特に死者数の十五人は、平成五年の十四人を上回り過去最悪の数になりました。

「つくろよう交通安全」

故がゼロの街」をスローガンに、当町では、学校生徒の通学にあわせてPTAを始め、交通指導員、町職員らの街頭指導が行われ、交通事故防止を呼びかけました。



▲順序よくわたしましょう

ちいさなマスコット製作中

中通の小松喜代さんを取材した際に、こんな手作りのマスコットを見せていただきました。フェルトを利用したもので、ちよつとした時間を使って作っているそうです。

黄桜まつりや産業文化祭などでクイズを実施して子供たちに配布したりすることができたらと話していました。

興味がある方は小松さんまで。

(☎69-2367)



まちかどから：ちよつといいはなし 1

冬、將軍よさようなら

除雪スタッフ反省会

四月十五日(月)、有鄰館で除雪オペレーター反省会が行われました。

町長をはじめ、オペレーター職員、建設課職員が出席、この冬の除雪を振り返りました。

町長による冬期間の慰労の言葉を受けて、除雪オペの佐藤好男さんの「例年に比べて出勤回数が多かった、冬期

間の除雪は大変だったが、終わってしまえばいい体験になった」とのあいさつがありました。



▲除雪作業中のヒトコマ

全体会議では、この長い冬の除雪の反省などが活発に出て「ただ除雪すればいい時代は終わった、これからの住民ニーズに応えるにはきめ細

かな除雪が望まれる」という結論に達しました。

自由討論の場では、「出勤が多く除雪費用は前年の二割増」「除雪後に降った雪の処理作業が多くて困った」「町民から感謝の声が寄せられた時が一番うれしかった」など、実際仕事に携わった人ならではの意見が出されました。最後に来年の除雪も全員健康で無事故でと誓い合い、閉会しました。

七万人の大台達成

湯楽里入浴者数

四月十二日(金)午後二時、黄桜温泉「湯楽里」の入浴者数が七万人に達しました。

七万人目のお客さんは、新町の畑山すみさん。社長である阿部幸悦町長から、記念品が贈られました。

当日は、ABS秋田放送局の取材もあり、突然の出来事の連続に緊張の面

持ちの畑山さんは、「まさか私が七万人なんて、感動しました」と話していました。

「湯楽里」は今年二月二十九日に五万二千人を達成。月一万人程度の入浴者がいるため、十万人突破ももうすぐです。



▲よろこびの畑山すみさん

本町初の女性農業士

小野さんに認定証書交付



三月二十六日(火)、県正庁において蔵新田の小野明子さんが、本町初の女性農業士に認定、認定証書の交付を受けました。

当日は、小野さんの他に十六名の女性農業士が誕生しました。

小野さんは、水田十二・五ha、繁殖牛七頭を飼育する大規模農家であること、地域女性農業者の人望を得ていること、町や農協などの事業において良きリーダーシップを発揮していることなどにより、女性農業士として適任であると認められ今回の認定となったもの。今後の活躍が期待されます。

安全で住みよい町づくり

本荘署パイロット地区指定

警視庁から、本荘警察署が地域安全活動を推進する「パイロット地区」に指定されました。

全国で百余りの警察署が指定され、秋田県では本荘警察署と大曲警察署が指定されたもので、期間は平成十年三月三十一日までの二年間です。

同指定を受けた本荘警察署では、安全で住みよい地域社会現実のため、犯罪、事故、災害の被害を未然に防止する活動を以前にも増して強力に推進することになりました。

本町でも駐在所警察官、防犯指導隊員、地域安全推進員などによる活動が一層強化されます。

まちかどから：ちよつといいはなし 2

今年の春の交通安全運動も大きな事故もなく無事終了しました。

ところで、興亜被服横手工場前交差点に、朝夕ほとんど毎日立っている駐在さんをご存じですか。

老方駐在所勤務の斎藤巡査長さんがその人です。斎藤さんは、交通安全運動期間に限らず、急な仕事がない限り町民の安全を守るため年間を通して立ち回っています。特に義務づけられてはいないということです。

苦労はやはり冬期間。そんな時顔見知りの町民の方がおじぎ、クラクションなどであいさつをしてくれるとやっていてよかったと思うそうです。

自動車運転者への希望は、シートベルトの着用。

結局、だれのためでもなく、自分自身のためなのです。

最後に斎藤さんから、立っている時や、駐在所にいる時は気軽に声をかけてくださいとのことでした。

最後まで笑顔の斎藤さんでした。



役場への Q&A

Q 毎年融雪による川の増水で、自分の田が崩れる。早く直して欲しいのだが、いつも工事が冬近くになるのはなぜなのか。(匿名希望)

災害発生！

災害が発生した場合、町内の小工事のように、すぐに着工できないのには理由があります。災害の場合、国からの補助金によって工事するために、国の査定を受けます。その査定を受けるまでの期間が工事着手の遅れに直接つながるわけです。



▲災害発生！道路が危ない！

現場査定まで

災害が発生すると、町の災害担当職員が現地調査を行います。災害の規模によって災害復旧事業に該当するかどうか判断します。軽微な場合、維持工事になる場合もあります。

災害復旧事業に該当すると判断した場合、県に報告します。融雪災害の場合、毎年五月連休前になります。

県では、その報告を受けて国におおまかな予算額と査定の申請をします。その間、町では査定設計書の準備をします。

国から査定官がやってくるのは七月から九月頃です。

査定官は災害現場に来て町が申請した災害の内容を設計書を元に査定します。

査定後、査定官が認めた金額が決定工事費になります。



▲国から来る査定官の査定は厳格

入札まで

査定が終了するのが大体九月から十月です。したがって実際に工事に取りかかるのは冬期間になります。ただし、道路災害の中で特に緊急を要する工事については早期発注が原則です。その限りではありません。

河川の工事が冬に多いのは、川の水の量が夏に比べて格段に少ないために、工事がしやすいからです。また、冬期間の就労対策でもあります。

担当職員は入札用の設計書を作成、県に提出。国の発注許可が得られるまで待機します。発注許可が出るとその設計書を元に工事指名業者に対する現場説明、及び入札が行われます。



▲工事中、監督員、作業員の努力の日々

完成まで

落札した業者は、現場代理人が中心になって工事を進めていきます。

現場代理人の仕事は、工事の進行状況の把握ばかりではありません。河川災害の場合、冬期間なので川の水が少ないとはいえ、寒さという条件の中では作業員への特別の配慮が必要です。事故が起こってしまったてからは遅いのです。

町担当職員の仕事は、業者から提出された書類の整理と現場指導が中心になります。

現場指導とは、作業上等の問題が起こった場合の対処方法や、工事の段階毎の確認のことです。

例えば河川災害の基本的な工事の積ブロック。川の流れの事や、基礎がきちんと作られたか、ブロックは設計通り積まれたか、延長は確保したか、といった事を現場で確認していきます。土木工事は全部がこの確認作業の連続です。

いよいよ完成です。町の検査員の厳格な検査を合格すると、業者から町へ引き継がれます。こうして三月頃、無事に復旧完了です。とは言えほととできるのはわずかな時間。また町と業者の長い一年が始まります。



▲工事終了！工事にたずさわった方々に感謝



現場代理人
畑山 喜さん
(佐藤組)

仕事で一番気をつかうのは、工期厳守という事です。かなり努力をしているのですが、嬉しい事といえば、毎回そうなのですが、工事が無事に終わった時です。



現場代理人
小松 等さん
(小松組)

なんと言っても冬期間の雨が困ります。工期に遅れが出るからです。完成検査後、一段落した時の充実感、こういう仕事でなければ分からないでしょうね。

労働基準監督官採用試験

労働基準監督官は、関係法令に基づいてあらゆる種類の事業場に立ち入り、事業主に法に定める基準を遵守させるとともに、労働者の労働条件の向上を図ることを任務とする労働省の専門職員です。

一、受験資格

昭和四十二年四月二日～昭和五十年四月一日の生まれまで

二、第一次試験日

六月二十二日(土)～六月二十三日(日)

三、第一次試験地

秋田市など全国十六箇所

日本育英会奨学金の案内

日本育英会では、今年度も新規奨学生募集を行っております。

日本育英会は、日本育英会法に基づいて設立され、国の育英奨学事業を行っている機関です。

学生及び生徒で経済的理由により修学に困難があるものに対し、学資の貸与などを行っております。

奨学生の採否は、学校長の推薦を受けた出願者について、人物・健康・学力・家計の選考基準に照らして、選考のうえ決定

四、試験申込受付期間

五月七日(火)～五月十四日

(火) (五月十四日消印有効)

五、申込用紙請求先

〒980

仙台市青葉区本町三二二

十三 人事院東北事務局 宛

六、申込先

秋田市山王七一一三

秋田労働基準局

☎0188-6216681

労働基準監督官は、労働本官、

都道府県労働基準局、労働基準

監督署など労働基準行政機関の

幹部に昇進することが予定されています。

(労働基準局)

消費者月間行事のお知らせ

五月は消費者保護基本法が制定されたことにちなんで「消費者月間」と定められています。

秋田県生活センターでは、この期間中にアトリオン(三階研修室)を会場にして次のとおり

消費生活セミナーを開催します。

●五月十四日(火) 一時～三時

「下着でやせる」身体と下着の正しい知識

●五月二十一日(火) 一時～三時

「健康的にシェイプアップ」運動と食べ方のサイエンス

参加申込・問合せは

☎0188-3617806

秋田県生活センターまで

(秋田県生活センター)

平成九年度大学一種奨学生

(予約) 候補者

・対象 象 高等学校又は専修

学校高等過程を来年三月に卒業

予定の者、または今年三月に卒業した者および大学入学資格検

定合格者、または今年度合格見込みの者。

・募集期間 平成八年四月下旬

から五月下旬まで。

・貸与始期 平成九年四月から

手続きなどの詳細については、

在学している学校、または日本

育英会秋田県支部(☎0188-

6013553)へお問い合わせ

してください。

(日本育英会)

危険物取扱者試験 準備講習会案内

一、講習対象者

乙種第四類危険物取扱者試験の受験者

(試験日・八月八日・木曜日)

二、講習期間及び場所

六月二十四日(月)～二十五

日(火) 本荘由利地域職業訓

練センター(本荘市石脇字田

尻)

六月二十七日(木)～二十八

日(金) 湯沢雄勝広域交流セ

ンター

三、受付期間

五月二十一日(火)～三十日

(木)

申込書は、本荘地区消防事務

組合消防本部及び各分署に準備

してあります。

(本荘地区消防事務組合消防本

部)

韓国旅行助成制度のお知らせ

・秋田空港発着の韓国チャーター便を利用する三十人以上の団体に二十万を助成。

・手続き簡単。旅行日の五十日前に計画書を提出し、終了後に

交付申請するだけ。

詳しくは、秋田空港の国際化と

利便性を高める会事務局秋田県

企画調整部交通政策課空港担当

☎0188-6011283

までお問い合わせください。

大型電器器具に専用コンセント

大型の電器器具をご使用にな

るときは、専用の配線工事を必

要とすることがあります。エア

コンや暖房器はもちろんのこと

一つのコンセントから使用でき

る電器器具は1,500ワット

以下を目安としましょう。

また、アースの取り付けをく

れぐれもお忘れなく。

(財団法人東北電気保安協会)

パソコン科技術講習会案内

期 間 五月二十日(月)～平成八年八月八日(木)

時 間 週二回から三回、延二十一日 受講料は無料です。

会 場 午前九時三十分～午後三時三十分(一日五時間)

対 象 者 本荘由利地域職業訓練センター

本荘市及び由利郡内に在住し、パソコンに関心のある四十歳までの就業を希望する女性

募集期間 五月八日(水)まで本荘市商工観光課内

長岐林子 女性就業相談員 ☎2413321

(秋田県女性就業援助センター)



＝図書館情報＝

公民館は知っていても、図書館の存在というのは知られていないのではないだろうか。図書館の事を担当者に向ってみました。

一日あたりの平均利用者数はどの程度でしょうか。

「日によってばらつきがあります。例えば、学校の長期休暇は利用者が多いですし、平日はそれなりという状況ですので、平均すると二、三人程度という感じではないでしょうか」

すると年間貸出量は、どの程度ですか。

「以前は八百冊程度でしたが、昨年度は千七百十二冊という貸

出量でした。最近貸出量が増えていますね」

理由はあるものでしょうか。

「高橋宏幸先生が約千冊ほどの児童文学書を寄贈くださったことで、それが影響しているのではないのでしょうか」

やはり児童書は人気があるものですか。

「小学生が良く借りますね。自転車や徒歩で来ますから、一度に二冊とか三冊借ります」

小学生以外にはどうですか。

「親子でいらつしやる方もいます。もともと決まった方ですが、部活が忙しいのか中学生や高校生はあまり来ませんね」



▲新着本コーナーにて

本の種類はどうですか。

「ここ何年かは、幅広い分野の本を入れるようにしています。もともと予算がありますから、本の種類は限られてしまいます。何かエピソードがありますか。」

「そうですね。図書室をたまに

コミュニケーションの場にして

いる方がいらつしやいますが、

とてもいいことだと思います。

他のお客さんの邪魔にさえなら

なければ、利用する分はかま

いませんし。むしろ図書室の存在

を知ってぶらりと訪れてほしい

です」

最後になりますが、何か希望

などがありましたら。

「場所を知らない人が結構いま

す。やはり場所が良くないので

しょうか。国道の近くにでも目

立つように建っていれば、また

利用方法も違ってくるのかも知

りませんね」

ありがとうございます。

思い出の映画

「禁じられた遊び」

1952年フランス映画

監督・脚本／ルネ・クレマン

音楽／ナルシソ・イエペス

出演／ブリジット・フォセー

ジョルジュ・ブージュリー

○ストーリー○

パリから逃げる途中、ナチス戦闘機に両親を殺された少女。少年ミシェルは少女と仲良くなり、彼女の死んだ愛犬の墓を立ててやる・・・。

禁じられた遊びの哀愁を帯びたギター音楽はあまりにも有名。



伊東春美さん (蔵新田)

小学校の頃、衝撃的な印象で心に残っている映画です。

戦争で両親を亡くし、一人さまよう女の子が出会った男の子との間に生まれた絆。二人は大人の世界では考えられない遊びにとりつかれるのです。

女の子は孤児院に連れて行かれることになり、親の都合で引きさかれる二人。

あれから歳月が流れ、私は一人の母親になりました。改めて作品を見た感想はあの時と全く



正反対のものでした。大人の目で見ていて自分がそこに。

いつか、自分の子供にこの不朽の名作を見せてあげたい。今はそんな気持ちで一杯です。

新着本紹介

キルトに綴る愛／純愛

／ホイットニー・オットー

何十年もの間、キルト作りの仲間として集まってきた八人の女たち。結婚に揺れる一人の娘に聞かせる、それぞれの愛物語。人生の先輩の昔話を聞きながら自分自身の結論にたどりつく娘。長い年月の後初めて語られる、小さな町の女性の物語です。



東京異聞

／ミステリー

／小野不由美

時は明治二十九年、帝都東京。闇御前、人魂売り、火炎魔人がガス灯ゆめめく都市を跋扈する。事件に首を突っ込んで探偵気取りは新聞記者、平河新太郎。それに付き従うは香具師万造。事件の顛末やいかに。

江戸川乱歩世界、再興の物語。



私一冊



赤川菊子さん
(横小路)

ガン50人の勇気／柳田邦男
よく死ぬことはよく生きることだ
／千葉敦子

こんなふうに死にたい／佐藤愛子
昨年、入院と手術を体験した
時に良く読んだ本です。

どの本も気丈に病と立ち向かう人々が生きることと訴えている本です。

私自身、入院中は色々悩みましたが、結局開き直って、前向きに頑張ってみようと思わりました。そうしたら勇気が生まれました。悲しんでばかりいられません。病気を認める事から私の人生が再び始まったのだと思うように心がけています。

孫たちがせめて大きくなるまでは世話を続けたい。いつまでも私という祖母がいたことをおぼえていてほしいのです。それが今のたったひとつの願いです。



よく死ぬことはよく生きることだ
／千葉敦子著

童話をあなたに

よい童話は子供だけでなく大人も楽しめます。

私はきれいなイラストの絵本が好きなので、海外ものが好きです。海外旅行のお土産はたいいてい絵本です。今回は海外の翻訳本を紹介します。

黒マントに黒ぼうしの三人のどろぼうは宝集めに夢中でした。でも、ただとるだけで満足。ところがあの日、さらってきただどもに宝の使い道を聞かれ、とてもすてきなことを思いついたのです。さて、それは。



すてきな三にんぐみ
トミー・アンゲラー
皆成社・刊

作者であるアンゲラーの色の使い方はすばらしく目を見張るばかりです。あざやかな赤、黄、緑を効果的に配し、濃い青の背景の中に三人のどろぼうを黒く浮かび上がらせています。とにかく独創的で雄大で楽しい素晴らしい絵本です。私の家では字が読めなくても、子どもたちはしっかりと楽しんでいました。

案内者・

小野 邦子さん(宿)

レコードエッセイ



桃と耳
遊佐未森

遊佐未森さんの曲をラジオで聴いたのは中学生の頃。最初に声を好きになりました。遊佐さんは仙台出身の方です。



阿曾綾子さん
(宇戸坂)

知名度は高くありませんが、シャンプーのCMなどでご存じの方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

良いところは、聴くと良く眠れるということです。みなさんもお試ください。私のお薦め曲は「君のこのひらから」です。

東由利の文芸

せせらぎ句会(四月句会)

足裏のつめたき鸚哥(インコ)花曇

春の園背を伸ばして母来寿

湯帰りの日和占う星朧

雪しろの川面撫でいる猫柳

片言の散歩が蝶のうたになる

手叩きて追ふや花芽に群れる鶯

連翹に染まる真昼の峽の村

離農小屋かたむく底花吹雪

おぼろ月主にすり寄る孕牛

山桜深山大きく息吹きけり

行く先の決まらぬ子猫星うるむ

ダム奈落ひび割れ深く別れ霜

入園児「ハイ」と返事のリハーサル

うすら日にそっと芽吹きけりチューリップ

酔うほどにみな友となり花の宴

月山の白くひろがる春の旅

摘む術のなき櫛の山去り難き

豁然と展けし園場春の風

せせらぎの春を集めて大河なす

新聞より厚いチラシや四月馬鹿

紅梅や沖に始まる雲の旅

涅槃図を見て棒立ちの子もおりぬ

春睡の人にかまわずポット沸く

小松 女沙(下小路)

嶽石 レイ(五海保)

高橋ヒデ子(横 渡)

小松 徳蔵(湯出野)

阿部 澄子(蔵)

大庭喜右エ門(舟木)

小野石路子(上 里)

遠藤トミ子(小 倉)

佐藤 正義(湯出野)

小野 貞子(蔵新田)

阿部 ナミ(蔵)

嵯峨 義之(秋田市)

阿部 俊子(横 渡)

吉川 葉子(時雨山)

工藤 武雄(山 崎)

小松順之助(中 通)

小松 忠正(下 通)

菊地 常作(湯出野)

小笠原亮子(蔵新田)

佐藤 貞子(蔵)

小松 正昭(家ノ下)

小笠原トミ(蔵新田)

高橋民治郎(舟打場)

フレッシュリレー

あき さん
きよ 聖 紹
ばら 出 原
で (宇戸坂・19歳) 血液型O型
秋田ルビコン(株)勤務

「入社二年目の今年から機械修理などの保全係になりました。慣れない仕事なので、とまどう日々をおくっています」
最初からこの東由利町に残ろうと考え



「特に外に出ることは考えていませんでした」
最近凝っていることはなにかありますか？
「冬場はスノーボードをやっています。もう春になってしまいましたのでできませんが。」
これからの季節は海釣りです。会社の先輩に昨年連れて行ってもらい、病み付きになりました。

場所あて！

広報クイズ



問 この鉄塔が立っている、町役場がある場所はどこでしょう。
①ザッコ又 ②老方 ③深山
このコーナーにヒントあり
官製ハガキに答え、住所、氏名、年齢、身近な話題などを書いて東由利町老方東由利町役場広報係宛まで。締め切りは5月15日です。正解者から抽選で豪華景品を差し上げます。

先月号の答えは③50円でした。応募総数二十人。全員正解。
佐々木鮎美さん(神奈川県)、小松田忠助さん(東京都)、遠藤信子さん(法内)、大庭兵太さん(大琴)、島山昭徳さん(船橋)以上の方が当選いたしました。おめでとうございます。
高一の佐々木鮎美さんからおばあちゃんのお世話に一人で秋田まで来ましたとのことお手紙が勉強がんばってくださいね。

アイドルをさがせ!

ちえり
渡 辺 知恵里ちゃん
(2歳・館合新田)
お父さん・要さん
お母さん・多代子さん



▲大好きなおじいちゃん、おばあちゃんと

ぺちゃぺちゃとよく動く口で、一人でもにぎやかですね。
お姉ちゃん(満里奈ちゃん)とはケンカもよくするけれど、実は姉思いの妹かな。姉が怒られるといつもかばうんです。
大きくなったら、かわいいお嫁さんになって、子供をたあとくさん産んで欲しいな。もっとも本人はセーラーモーンのチビムーンになると言ってますが(笑)。本人いわくお姉ちゃんはどうさこ、お母さんは亜美ちゃんだそうです。
日中はおじいちゃん、おばあちゃんと仲良く過ごしています。遊び相手は近所の翼ちゃん。たまに保育園から誘いがあるんですが、喜んで行きますよ。
(談・多代子さん)

入学式

四月六日、入学式。式が始まる前から少し緊張していた。式場の体育館に入る時には、一段とその緊張感が高まってきた。けれども、座席についたらそれもほぐれてほっとした。そして今日から高校生活が始まるんだなと思ひ、別の意味で緊張した。下郷分校に入ろうと思ったのは、中学校の時、分校生が楽しそうに体育をやっているのを見て、この高校なら自分が一生懸命やれるものがきつとあるのではないかと思ったからだ。



一日一日を大切に
1年・大庭 幸人くん

高校生活では、自分が一生懸命やれることを探し、それに取組んでいきたい。将来自分が何をやりたいかを見つけ、その目標に向けて努力していきたい。今、出発点に立ち、これからの三年という月日を想像すると、随分長いような気がする。けれども、中学の三年間がそうであったように、高校のそれも長いようである短いのではないだろうか。一日一日を大切に過ごしていきたいと思う。

町の宝もの

49

初倉(蔵)Ⅱ郷倉〈葎沢〉

天候に依存しなければならなかった

昔の農業は、不作・凶作・絶作に悩まされ、三年に一度の凶作は普通だとも言われました。特に天保四年(一八三三年)の凶作は「巳年(み)のけかし」と知られ、町内三寺の過去帳に餓死四百十二人とあります。

こうしたこともあってか江戸時代に凶荒年に備えて、米を粉のままや大豆・稗(ひえ)などを



貯蔵しておく倉が、玉米や下郷でもあちこちに建てられ、初倉や郷倉と呼ばれていました。
写真は佐藤正一氏の作業小屋の一角にあるもので、建築年代の記録は残っていませんが江戸時代のようなです。材料はケヤキの二重張り、二階もあって白壁が一部残っています。
(文・畑山昭一)

業り林だ 桐(キリ)の木

桐の木は、大きいたわわに広がった樹冠いっぱい大きな花房を直立させ、気品の高い紫色の花をつけます。

清少納言の「枕草子」の「木の花」の段では「桐の花、紫に咲きたるはなほをかしき(なかなか)に風情がある」とあり、古くから観賞用に庭園に栽培していた事をうかがう事ができます。桐の材は鉋をかけると絹糸光沢の光を発し、優雅な神秘性を感じさせてく

れます。そして桐材は軽く、音響性、防湿性、耐火性、耐朽性などに優れていて、琴・能面・タンス・書籍・下駄などがつくられ、古くから生活の場利用され親しまれてきました。

近年、外材輸入と材価低迷から桐栽培意欲がなくなりましたが、家具用材の需要が増加傾向にあります。町の本は「キリ」です。県が開発したバイオ桐を導入して、町の特産品「桐工芸品」を伸ばしていきたいものです。

(町林業懇話会長 佐藤 恒悦)

「フッ素虫歯予防」

フッ素というのを知っていますか。フッ素は自然界に存在する元素で、川や魚、肉などに微量ではありますが含まれています。又、私たち人間の体にとって必要な元素でもあります。

フッ素の主な作用は、骨や歯を丈夫にする事です。特に歯に関しては、はえたての歯がかたくなるのを助けたり、酸にとけにくい(虫歯になりにくい)強い歯をつくれます。フッ素の応用の仕方には
一、フッ素が入っている液でうがいする。
二、フッ素入りの歯磨剤(ジェルティンなど)

を使う。
三、歯科医院に行ってフッ素を塗ってもらう。
などがありますが、手軽に利用できるのはフッ素入りの歯磨剤を使う事です。日本の砂糖消費量は欧米諸国と比べて少ないのに虫歯が減らないのは何故でしょうか。原因の一つにフッ素導入の遅れがあげられます。
これから高齢化社会をむかえますが、生きるためにかかす事のできない食事を入れ歯で食べるのでなく、いつまでも自分の歯で食べたいですね。皆さんも生活の中にフッ素を取り入れてみませんか。

(小松歯科医院・鈴木由佳子)

虫歯なんてないもん

の歯けんこう

1歳6カ月児より健診()内は保護者



佐藤麗花ちゃん
下小屋(悦郎さん)



島山拓くん
大吹川(誠さん)



村上遥くん
宇戸坂(伸さん)



伊東茜ちゃん
館西(透さん)



島山将太くん
大吹川(明弘さん)



工藤優貴ちゃん
山崎(清さん)



小松成海ちゃん
宮ノ前(明さん)



千葉優美ちゃん
黒沢(康悦さん)



佐々木穂乃香ちゃん
大琴(直さん)



渡辺愛莉ちゃん
新町(大芽さん)



佐藤航くん
時雨山(俊孝さん)



遠藤明莉ちゃん
横渡(茂さん)



佐々木祐太くん
大琴(興さん)

5月→データ東由利

〈3/1~3/31〉

住民基本台帳人口 () は前月比

■男	2,640人 (△18)
■女	2,790人 (△18)
■計	5,430人 (△36)
■世帯数	1,406戸 (△3)

() は1月からの累計

・出生	2人(5)	・死亡	9人(32)
・転入	17人(36)	・転出	46人(63)

■火災出動	0件(0)
■救急出動	11件(27)
■交通事故	0件(0)
・死亡	0人(0)
・傷者	0人(0)
■飲酒運転	0人(0)
■酒気帯び	0人(2)

5月の行事

9	町老人クラブ連合会総会
10	町営放牧場開牧
13	町身障者協会総会
17	ことぶき大学
3~19	観桜会
18~19	黄桜まつり
26	東京東由利会総会 ふれあい登山
29	由利郡身障者体育大会
30	農業委員会

東由利

郷土の野草

No.135



モミジハグマ

(キク科)

文・写真 小松忠正

山地に見られる多年草で、茎は直立して三十〜四十センチ、茎の中ほどに長い柄のある掌状の葉を数枚輪状につけます。夏に葉の中心から花軸を伸ばし多数の白色の頭状花をつけます。苞は紫紅色で、中に三個の管状の小花があります。和名ハグマは白熊と書き替牛(インド、中国、東アフリカで飼育される瘤牛)の尾の毛のことで、これで払子を作り旗や槍、兜の飾りにしたもので、花がその払子に似ていること、葉がモミジの葉に似ることからこの名があるといえます。

戸籍の窓口

(3/21~4/20届出)

●お誕生おめでとう

3/16 畠山 佳奈ちゃん(明弘) 大吹川

3/25 阿部 龍輔くん(勝幸) 横渡

4/3 小松 未咲希ちゃん(明) 宮ノ前

●ご結婚おめでとう

3/25 高橋 邦夫さん(久保) 今野 敬子さん(本莊市)

●ごめい福をお祈りいたします

3/23 畠山 キヨさん(蔵太郎)妻 新町
3/25 佐々木昭男さん(64・ヨネ・夫)大琴
3/28 大庭ミヨエさん(79・正・母)蔵

4/1 小野タミエさん(64・富勝・妻)高屋
4/4 小野 慶七さん(83・秀雄・父)高屋

まぶいし

町社会福祉協議会に、佐々木日出夫さん(大琴)、畠山友雄さん(大吹川)、佐々木善男さん(大琴)からご芳志が届けられました。

広報送付の謝礼として、小野光雄さん(横浜市在住、下通出身)、小野京子さん(西目町在住、下吹出身)、大庭繁美さん(本莊市在住、大琴出身)、遠藤剛さん(埼玉県在住、野田出身)、新井田ミヨさん(北海道岩内町在住、館合新田出身)から金一封が届けられました。

ありがとうございました。

「ほっといき」ひととき

平成四年から広報を担当して丸四年。大変お世話になりました。ありがとうございます。

広報担当は、新聞、テレビなどのマスコミ関係の方と接する機会が多く、某新聞社の方から「新聞、テレビはほとんど無料で町のPRをしてくれる。マスコミは上手に利用すべき」と言われたことがあります。広報担当は、町のPR係。ピカピカの新広報マンにたくさん情報をお寄せくださるようお願いいたします。

保育園や小学校のみんな。今度はカッコいいカメラマンが行きますよ。よろしくね。(し)

今、五百号近く続いている広報の編集を引き継いで、正直にいうと戸惑っています。取材、写真、編集、文章など。

歴代の広報担当が築いてきた流れに自分も加わったと考えると身が引き締まる思いです。

白線流しをご存じですか。ある地方で、学校を卒業する時に、学帽の白線や制服のリボンを一

本に結び、川に流すものです。それは歴代の卒業生に引き継がれている儀式であり、同時にそれぞれの出発の儀式でもあります。今の心境はそういう感じ

新担当をよろしく。(さ)